

# 福島教区報

教会数 98ヶ所  
 布教所数 91ヶ所  
 教人数 664人  
 (R184年12月末現在)

天理教福島教務支庁

〒960-8022 福島市新浜町7番26号  
TEL 024-534-2251 / FAX 024-534-2404

## 陽気ぐらし世界実現に向けて！新教区体制がスタート！！

### 教区長就任あいさつ

去る3月26日に真柱様より再び教区長の任を拝命いたしました。

平成から令和に代わり、予期せぬ自然災害、コロナ禍という感染症の流行、また国と国との争いごとなど世界事情も大きな変化の流れにある今日。今、現代社会がかかえる様々な厳しい状況を思うと、教祖百四十年祭に向かって、縦の系統活動と共に、横の教区支部活動の今日的意義はますます大事な動きとなつてきます。

その中、本年は明治35年に「修理肥のうち」との思召から教区制度が制定されてより百二十年の節目の年を迎えました。

福島教区としても、その親神様の思召に沿いきって、地域活動を推し進め、教えを学ぶ場を、人材育成の場を、そして陽気ぐらしの輪を広げていけたらと存じます。また、社会に対してのたすけ合いの動きも進めていければと存じます。

与えられた3年の任期中、親神様の思召に沿いきり、教祖のひながたを頼りに、を

やの理を戴く努力を重ね、管内皆様方の更なるお力添えをいただいで、大役をつとめさせていただきたいと存じます。何卒ご教導の程を宜しくお願い申し上げます。また、引き続き、教区、各支部、各部署の旬の活動の上にと、尚一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。

平澤 勇一

陽気ぐらし世界実現に向け たすけ合いの輪を広げよう！

をやの理を戴く努力を重ね、地域活動の活性化を

毎月2日 教区の月次祭を執行（1月は3日）

年に一度、管内一手一つに「教区祭」の執行

をやの思いに素直に沿いきり、地域活動の活性化を！

「本部からの旬の声、各部各会からの旬の声に素直に沿いきり、管内一丸となって、活動を推進し、地域活動の活性化を

陽気ぐらしの人材育成を目指し、地域活動の活性化を！

各部各会が連携し、信仰の入り口と、信仰を学び高める場を提供し、人材育成に励み、地域活動の活性化を

ようぼくのネットワーク作りを進め、地域活動の活性化を！

横の活動の核となるネットワーク作りを推進し、たすけ合い・励まし合いの輪を広げ、地域活動の活性化を

## 立教 185 年度 教区役職者・支部長紹介

総務部長・教務部長・営繕管理部長	渡辺正彦主事
布教部長・育成部長・一れつ会担当書記・祭事部長	生江一行主事
会計部長・厚生部長	小野 修主事
輸送部長・会計部次長	杉澤元和主事
	荒井弘徳主事

福島支部長	樫 秀教	安達支部長	本田道弥
郡山支部長	橋本義弘	田村支部長	矢部秀樹
耶麻支部長	近藤直光	会津支部長	杉澤元和
いわき支部長	梅井真治	相双支部長	目黒 淳

## 立教 185 年度 各部・各会 活動方針 及び 活動計画

### 布教部

部長 生江一行

□布教活動の推進  
□おぢば帰りの推進

教会は地域活動を通して、初参拝者をご守護をいただこう

・全教一斉ひのきしんデー 4月29日

大亮様のご視察を楽しみに大勢の皆様に参加を呼びかける。

提唱90周年を迎える『全教一斉ひのきしんデー』に向かつては、『全ようぼく』に案内を届けることを目指す。この取り組みをきっかけとして、『ようぼくの掘り起こし』を進め、教祖140年祭の年祭活動には、1人でも多くのようぼくが『年祭活動の輪』に入れるよう、長期的な展望を持って『全ようぼくへ声を届ける体制作り』につとめていきたい。

・全教一斉にをいがけデー 9月28〜30日

・「みおしえ学習会ファシリテーター研修会」教区開催

・「みおしえ学習会」各支部開催

**基礎講座事務局**

事務局長 古関清人

天理教の紹介とその教えを通して、人間本来の幸せな生き方を考える講座です。講師のお話、ビデオで、はじめて天理教の教えを聞く人にも分かりやすく説明しています。

今年左記の日程で開催予定です。詳細は新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて随時お知らせ致します。是非、お近くの会場にご家族、知人をお誘いいただき、布教の手立てとしてご活用下さい。(※受講年齢 15才以上)

5月29日(日) 田村支部 / 9月4日(日) 福島支部  
11月13日(日) 郡山支部 / 11月20日(日) 会津支部

**災害救援  
ひのきしん隊**

隊長 荒井弘徳

天理教災害救援ひのきしん隊(災救援)は全国規模の災害救援組織です。福島教区隊としましては、4月より新体制となりますが、前体制より引き続き、訓練を重ね、いつ起きるか分からない有事に備えていきたいと思えます。今後ともお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い致します。

**婦人会**

主任 平澤栄美

**【成人目標】**

「ひながたをたどり 陽気ぐらしの台となりました」

**【活動方針】**

元をたずね ご恩報じの日々を

**◎具体的な動きは支部で定めます**

**【今年の主な活動】**

4月19日 天理教婦人会第104回総会(代表参加)

11月27日 第30回女子青年大会

日々は、教区婦人会活動にご協力頂き誠にありがとうございます。立教185年の成人目標、活動方針を心において日々つとめさせて頂きましょう。私達自身がご存命の教祖を信じ、日々お連れ通り頂いていえることを忘れず、喜びをもって、一人から一人と教えを伝えていきましょう。

具体的な動きは支部(大教会)に沿わせて頂きましょう。

教区では、状況にあわせて、今できることを、それぞれの支部単位でねりあいを重ねて、つとめさせて頂きます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 青年会

委員長 牛坂直之

## 【基本方針】 「実動」

前期に引き続き今年度まで委員長を続投する事になりました。

私達青年会員の現在の主たる活動は、昨今の情勢を鑑み会員の皆さんと話し合いをしながら流動的に行っていきたいと思えます。常に新しい意見を取り入れる体制を作り、皆で話し合いの末に見えてくる活動がとても素晴らしい物であると確信しております。まだ活動に参加されたことの無い方々はいつでもお待ちしております。また、管内会長様方にも教会の青年会層におられる方々に活動に参加して頂けるようお声を宜しくお願い致します。先へと必ず繋がるように努力致します。

事分けて、来る4月30日、教区制度制定120周年福島教区青年会記念総会を開催致します。この度、ありがたい事に青年会長中山大亮様にご臨席を頂き、福島教区青年会の勇む姿をご覧頂くことに相成りました。一人でも多くの青年会員に参加して頂きたく思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

まだまだ足りない所もございますが、教区の手足となり勇んで活動して参りますので、引き続きご指導ご鞭撻の程を宜しくお願い致します。

## 少年会

団長 近藤直光

本年も若年層を担う少年会の育成委員から信仰の喜びを写し出し、しっかりと子供達にこの教えを伝えさせていただき、立派なようぼくへと繋げるよう努めていきますので、今後ともご理解とお力添えをお願い致します。

## 【活動方針】

『日々に陽気ぐらしを実践し、

その喜びを子供たちに伝えよう』

## 【重点項目】

- ・ 子供と一緒に教会へ参拝しましょう
- ・ 子供と一緒にひのきしんをしましょう
- ・ 地域や教会でひのきしんの輪を広げよう
- ・ 『さんさい』『リトルマガジン』『みちのこ日めくり』などの教材を活用しましょう

## 【少年ひのきしん隊50周年】

教区・支部におけるわかぎを中心とした

ひのきしん活動の推進

## 【本年の主な活動】

- 7月～8月 少年ひのきしん隊本部練成会
- 8月18日～19日 キャンプ練成会
- 11月中旬 わかぎ練成会

## 学生担当委員会

委員長 國分一志

### 【基本方針】

『共に教祖のようばくに育つ』

### 重要項目

・ 日常の丹精の継続

〈ひのきしん〉〈別席〉の推進

・ おぢばや教会につながる活動の推進

学生が教祖の道具衆であるようばくに育つために、共にひのきしんを行い、学生の話に耳を傾け、徳積みの大切さや信仰の喜びを伝え、できるところから活動を進め、おぢばや教会につながることを意識した活動に取り組みます。皆様から学生へのお声かけを宜しくお願い致します。

### 【今年の主な活動】

- 8月中旬 高校生の集い「まなびば」
- 9月中旬 道の学生ひのきしんデー
- 3月28日 春の学生おぢばがえり

## 厚生部

部長 杉澤元和

### おたすけの実践

みんなが幸せに生きるために私たちは何ができるでしょうか。

1人ひとりが様々な問題を抱えている今、それぞれの悩みを解決できるように、おたすけに必要な知識と技術を学べる講座に「ひのきしんスクール」があり、自分にできるおたすけの実践が陽気ぐらしへの道です。

県内には児童、障害者、高齢者への福祉、受刑者への矯正保護のために、里親や民生委員、教誨師や保護司としてつとめられる教友がおられます。福島教区厚生部ではひのきしんの精神で活躍されているこれらの方々と共に、各種研修会を通して私たちができるおたすけを推進します。また各支部で献血ひのきしんにての献血、呼びかけでたすけ合いの輪を広げていきます。

一れつきようだい、互い立て合いたすけ合いの御教え通り、地域でのおたすけ実践をすすめて参ります。どうぞよろしく願います。

## 道友社

代表社友 関本 啓

教友の皆様には手配り等でご協力ありがとうございます。コロナ禍や地震等で皆様に手配りをお願いしたり、直送に切り替わったりと、ご迷惑をおかけしておりますが、今後ともよろしく願います。

『天理時報』がタブロイド版にリニューアルされて1年になります。読みやすくなり、紙質も良くなりました。紙面は33%減少しておりますが、QRコードから今まで文字では得られなかった動画の情報等を発信しております。是非ご覧になって下さい。

『天理時報』も若い世代の文字離れ、購読者の高齢化の波を避けることは叶いませんが、今回のリニューアルはこの波を少しは抑える効果があると思います。是非、まだ未購読の方にお勧めください。

また、『すきっと』や『フォトブック』はご存知でしょうか。写真多用で大変読みやすく、未信者の方にも勧めやすい物です。現在発売中の『フォトブック』「おやさ」と花だより「春」は、おやさとの桜をメインに春の花特集です。是非教会に一冊お備え下さい。

道の  
教職員の集い

代表世話人 斉藤元康

昭和30年代、青年会提唱による職域布教によって誕生したのが「道の教職員の集い」です。職域における信仰者のあり方、教職者としての信仰の実践等について相互に研鑽し、合わせて親睦と経験交流をはかることが集いの原点です。他の職域の集いが消えて行く中、唯一、教職員の集いだけが先輩方の尽力により、60年以上にわたり活動を続けてきました。

昨年度末をもって、ご本部の布教部内に事務局を置く全国的な活動は休止となりましたが、教区内では引き続き活動を続けていくことを認めていただきましたので、天理教の教えに基づいた教育のあり方を皆様方と共に考え、実践していければと思っております。

今後ともお力添えを賜りますようお願い致します。

## 【今年度の行事案内】

○夏休み期間中 成人塾（詳細は新型コロナウイルス感染状況を見ながら、後日お知らせいたします。）

★新規会員募集★

# 立教185年 全教一斉ひのきしんデー

テーマ「報恩感謝の心で 一手一つにひのきしん」

～家族ぐるみで参加しよう～

◎福島教区管内ひのきしん会場◎

(3月31日現在)

福島	福島教務支庁	4月29日	9:30～11:30
安達	県立霞ヶ城公園	4月29日	9:30～11:30
郡山	猪苗代湖舟津浜湖水浴場	4月29日	10:00～12:00
田村	三春町歴史民俗資料館	4月29日	10:00～11:00
耶麻	猪苗代駅	4月29日	10:00～12:00
会津	会津若松市少年の家	4月29日	9:30～11:30
	白鳳山墓地公園	4月29日	9:30～11:00
	びわのかげ運動公園	4月24日	9:00～10:00
	会陽分教会周辺	5月5日	13:00～14:00
いわき	いわき市松ヶ岡公園	4月29日	9:00～12:00
相双	JR新地駅	4月29日	6:00～7:00

○新型コロナウイルスの感染状況により、予定が変更になる場合がございます。参加前にお近くの教会、または「教区・支部情報ねっと」で最新の情報をご確認下さい。

○各会場では新型コロナウイルス感染拡大防止に留意してひのきしんを行います。大勢の人が集まる会場でのひのきしんに不安を感じる方は、是非、ご家庭周辺でのひのきしんを実践ください。



## 青年会

総会へ向けて理作りに励む

福島教区青年会(牛坂直之委員長)では、2月12日、猪苗代分教会で除雪、3月1日、福島教務支庁で障子の張替の

ひのきしんをそれぞれ行った。

牛坂委員長はこれらの活動について次のように述べている。

「私達教区青年会員は青年会長様ご臨席の教区総会に向けて、管内で理作りをさせて頂くべく、活動の緊縮を余儀なくされている中ではありましたが、教区にてのおつとめとひのきしんに重点を置くことにし、勇んでとりかかる事が出来ました。ひのきしんは誰もが参加できる活動でございますし、内容によっては各々の得手不得手を皆で理解し、互い立て合いを感じ取れる場を作る事により、今後の教区活動にて教友を深めていく事ができると思います。」





天理教福島教区青年会

# 青年会長様 御臨席総会

立教185年(令和4年)4月30日(土)

時間：10時30分より執行

場所：天理教福島教務支庁

内容：おつとめ・記念式典

## 教区制度120周年

明治35年に教区制度が  
制定されてより120年の  
節目を迎えます。

この時旬に記念総会を  
開催し、県内に繋がる  
次代を担う若者たちと

「世界たすけ」へ向か  
って一手一つに更なる  
成人への道へ進みまし  
ょう！